



冬眠明けのクマが活動を始めています！

クマに注意！！

冬眠から目覚めたクマがエサを求めて活動を始める時期となりました。山のエサが少ないと人里へ出歩くこともあり、令和6年3月にはクマが倉庫に侵入し、居座る事案が発生しています。

また、子連れの子熊や若いオスのクマが人里に出歩くことがあるため、ゴミの管理に注意するなどクマを人里に近づけさせないように注意しましょう。

冬眠明け～春 クマに注意すべき場所



戸締りされていない空き家・倉庫

生ごみ等が放置されている場所

山菜採り時

朝夕の農作業・散歩時



クマに出会わないためにできること

1 目撃情報を調べましょう

クマの目撃マップはこちら→



福島県ホームページ

クマがどこにいるのか知ることが大切です。以前にも目撃されている場所は、再び出歩く可能性があります。県警のポリスメールや自然保護課の目撃マップを活用しましょう。

2 屋外に生ゴミ・野菜・未収穫の果物・ペットフードを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出歩いてしまうため、クマの食べ物になるものを置かないようにしましょう。また、畜舎や小屋に侵入し、餌を食べることもあるため、侵入されないよう対策しましょう。

3 クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。



各地方振興局でクマ鈴を貸出します

4 山菜採りや農作業を行う際は、複数人での行動、クマ鈴等の携帯を徹底しましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の入山や農作業には十分注意しましょう。